

重要

	落下させたり、衝撃を与えないでください。
	本製品の前方には物を置かないでください。用紙の排出の妨げになります。
	動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。
	本製品を保管・移動するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。本製品の輸送のしかたは、オンラインユーザーズガイドをお読みください。
	梱包されている部品は必ず取り付けてください。製品の機能が損なわれる可能性があります。
	・本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
	・万一、本製品から移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、混信回避のため設置場所を変えるなどして互いに干渉が起きないようにしてください。

インクについて

 注意

	インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。
	・皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
	・目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
	・口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。
	・インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入らないようにご注意ください。
	・インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
	・誤ってインクを飲まないでください。
	・インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクカートリッジからインクが漏れることがあります。
	・インクカートリッジを分解しないでください。分解したカートリッジは使用できません。また、分解すると目に入った、皮膚に付着するおそれがあります。

用紙について

 注意

	印刷用紙の端を手でこすらないでください。 用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。
---	--

子機、充電器の取り扱い (子機付属モデルのみ)

 警告

火災、感電、やけど、けがの原因となり、死亡あるいは重傷を負う可能性があります。

  	子機、子機のバッテリー、充電器、および充電器に接続されているケーブル類に有機溶剤（ベンジン・シンナー・除光液・芳香剤など）を付着させないでください。 変形・溶解して、火災や感電の危険性があります。
 	子機を電子レンジの中に入れてください。 火災の原因になることがあります。
  	万一、子機や充電器の内部に水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜き、子機のバッテリーをはずしてコールセンターにご相談ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
  	子機のバッテリー、充電器は必ず専用のものをご使用ください。火災や感電の原因となることがあります。

 注意

やけど、けがの原因となります。

 	充電器の上に硬貨などの金属を置かないでください。 やけどをするおそれがあります。
	子機の特機中は、子機の背面にあるスピーカーには絶対に耳を近づけないでください。ベルが突然鳴って、事故やけが、聴覚障害の原因となることがあります。
	子機のスピーカーには磁石が使われています。鉄粉、金属片などを吸いつける可能性がありますので、鉄粉、金属片の多い場所で使用しないでください。 金属片（ホチキスの針、がひょう、針など）が付着していた場合は取り除いてご使用ください。

重要

故障や変形の原因となります。

	充電器からは磁力線が出ています。磁気に弱いもの（キャッシュカードなどの各種磁気カード、通帳、フロッピーディスクなど）を近づけないでください。磁気に弱いものは、使えなくなる可能性があります。
---	--

お願い

	電源コードや電話機コード等がアンテナに巻きついたり引っ掛かったりしていると、子機の着信音が鳴らなかったり、通話時に雑音が入ることがあります。 コード類はアンテナから離してご使用ください。
	以下のような場合には雑音が入ることがあります。 ・ 電器製品（OA 機器、電子レンジ、携帯電話や PHS の充電器や AC アダプターなど）の近くに設置したとき ・ 携帯電話や PHS、無線 LAN 機器などの AC アダプターを、充電器や親機の電源コードと同じコンセントに接続したとき
	移動しながら子機を使用しているときは、使用場所により電波が弱い場所があります。雑音が少ない場所でご使用ください。
	ご近所、同じマンション内で別のコードレス電話機を使用しているときは、通話が途切れることがあります。一時的に親機をご利用ください。（受話器付モデルのみ）
	本製品はデジタル信号を利用した傍受されにくい製品ですが、コードレス子機を使っての通話は電波を使用しているため、第三者が故意または偶然に受信することも考えられます。大切な通話は、親機のご使用をおすすめします。

バッテリーの取り扱い (子機付属モデルのみ)

 危険

爆発、火災、感電、やけど、けがの原因となり、死亡あるいは重傷を負う極めて高い危険があります。

  	バッテリーを指定以外の機器に使用しないでください。 爆発や火災の原因となります。
	バッテリーを加熱したり、火中に投げ込まないでください。 爆発や火災の原因となります。
	高温になる場所や熱源のそば、熱がこもる場所に放置したり、そのような場所で充電しないでください。 爆発や火災の原因となります。
	電子レンジや高圧容器に入れてください。 爆発や火災の原因となります。
  	ものを刺したり、踏みつけるなどして強い衝撃を与えないでください。 爆発や火災の原因となります。
	付属の充電器をご使用ください。 爆発や火災の原因となります。
  	バッテリーは必ず専用のものをご使用ください。 爆発や火災の原因となります。
	バッテリーに直接ハンダ付けしないでください。ハンダごての熱により絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構が動作しなくなります。
	バッテリーを子機から取り出して充電しないでください。
	バッテリーを水、海水、ジュースなどの液体でぬらさないでください。 腐食環境下（塩害、海水、酸、アルカリ、腐食ガスなど）では使用しないでください。
	子供、特に乳幼児の手の届かないところに保管してください。 けがなどの原因となります。
	バッテリーを長時間使用しない時は、機器から取り出して、湿気の少ないところに保管してください。
	バッテリーの使用、充電、保管時の異臭、発熱、変色、変形、その他、今までと異なることに気づいた時は、機器あるいは充電器より取り出し、使用せずに、コールセンターにご相談ください。
	分解、改造をしないでください。 爆発や火災の原因となります。

 警告

けがの原因となり、死亡あるいは重傷を負う可能性があります。

	液漏れしたときは、液が皮膚や衣服に付着したり、目に入らないようにしてください。 液が目に入ると、失明のおそれがあります。もし目に入ったら、こすらずにきれいな水で充分洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。
---	--

 注意

やけどの原因となります。

 	金属製品と一緒に保管するなどして、バッテリー端子をショートさせないでください。また、コードの被覆やビニールカバーをはがしたり、傷をつけたりしないでください。 バッテリー端子やコードがショートした場合、バッテリーが発熱し、やけどの原因となります。
	バッテリーの接続コネクタには、極性（赤／黒）を間違えないように差し込んでください。バッテリーが発熱し、やけどの原因となります。

規格について

物質エミッションの放散に関する認定基準

エコマーク No.155「複写機・プリンタなどの画像機器」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（インクは本製品用に推奨しております純正カートリッジを使用し、印刷を行った場合について、エコマーク基準に基づき試験を実施しました。）

設置場所についてのご注意

換気の悪い部屋などで長時間使用したり大量の印刷を行うと、臭気が発生する恐れがあります。快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分行うよう心がけてください。

VCCI 規格 (VCCI-B)

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品
この製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

無線 LAN ご使用時のご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
1. 製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用周波数を変更するため、速やかに無線 LAN の使用チャンネルか内線用の通信チャンネルを変更するか、または電波の発射を停止した上、コールセンターへお問い合わせください。
3. その他、製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、コールセンターへお問い合わせください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

・無線 LAN では、ネットワークケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
・その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・ ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
・ メールの内容
などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・ 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・ 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・ コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

・ 本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、これらの問題が発生する可能性は少なくなります。
・ セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

電波の種類と干渉距離

2.4 DS4/OF4

IEEE802.11a / n			
	W52	W53	W56

W52、W53は屋内使用限定

「2.4」：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
「DS」：変調方式が DS-SS 方式であることを表す。（IEEE802.11b のとき）
「OF」：変調方式が OFDM 方式であることを表す。（IEEE802.11g/n のとき）
「4」：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを表す。
「---」：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。
「IEEE802.11a/n」：本製品が準拠する 5GHz 帯の無線規格を表す。
「J52」： 34/38/42/46ch（5170-5230MHz）のチャンネル（周波数）が使用不可であることを表す。
「W52」： 36/40/44/48ch（5180-5240MHz）のチャンネル（周波数）が使用可能であることを表す。
「W53」： 52/56/60/64ch（5260-5320MHz）のチャンネル（周波数）が使用可能であることを表す。
「W56」： 100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140/144ch（5500-5720MHz）が使用可能であることを表す。
「W52、W53 は屋内使用限定」：W52、W53 は屋内でのみ使用可能であることを表す。

無線モジュール内蔵について

この製品は、日本の電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

子機の電波に関するご注意 (子機付属モデルのみ)

本製品は、1.9GHz 帯の周波数を使用するデジタルコードレス電話です。
時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話（一般社団法人 電波産業会標準規格「ARIB STD-T101」）の規格に準拠しています。本製品に貼付されている右記の記号は、「1.9GHz 帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の無線設備」であることを示しています。

本製品の使用周波数に関わるご注意

本製品の使用周波数帯では、PHS の無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。
1. 本製品は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されています。万一、本製品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、親機の電源プラグをコンセントから抜いて、コールセンターに、混信回避のための処置についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、コールセンターへお問い合わせください。

コピーおよびスキャンに関するご注意

コピーまたはスキャンを行うときは、以下の点にご注意ください。

法律で禁止されているもの（絶対にコピーまたはスキャンしないでください）

・ 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
・ 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
・ 未使用の郵便切手やはがき
・ 政府発行の印紙、および、その他法令上の規制がある証券類

著作権のあるもの

・ 著作権の対象となっていない著作物を、個人的に限られた範囲内で使用する以外の目的でコピーすることは禁止されています。

その他データの取り扱いに注意を要するもの

・ 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
・ 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

※上記のコピーまたはスキャンデータの取り扱い、お客様の自己責任となります。弊社ではそれらの利用、漏洩、その他法令上の取扱等について責任を負いかねます。

その他のご案内

商標について

Apple、App Store、AirPrint および Mac は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。
Google Play は、Google LLC の商標です。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

免責

本書の指示に従わない場合、火災、感電、火傷、あるいは窒息など、お客様や他の人々に危害が及び、または物的損害が発生する可能性が高まります。
当社は、本製品を使用したことによる故障、誤作動、システム破壊、ハングアップ、ウイルス感染、データの損害または喪失その他のエラー等の発生の回避、緩和、又は不発生を保証するものではありません。
適用される法律が許す範囲で、お客様または第三者に生じうるいかなる逸失利益、間接損害、特別損害、偶発損害、派生損害、または懲罰的損害につきましても、一切責任を負いません。

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
ブラザー工業株式会社は、本書に掲載された資料を予告なしに変更する権利を有します。
またお客様が本製品に関連して弊社より受領された資料（本書を含みます）に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。
©2025 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

お問い合わせ

DCP-J529N/DCP-J916N/ DCP-J929N/MFC-J742D(W)/N/ MFC-J908N/MFC-J943D(W)/N	0570-061015	ブラザーコールセンター 受付時間：9:00 ～ 18:00（月～金）、9:00 ～ 17:00（土） ※日曜・祝日および弊社指定休日を除きます。 ※受付時間、電話番号は予告なく変更する場合があります。
DCP-J1270N/DCP-J4250N/ MFC-J4450N/MFC-J4950DN	0570-061016	

※ファクスや電話等の通信に関するトラブルの場合は、本製品を電話回線に接続して動作テストを行います。お問い合わせの際は、携帯電話などをご利用くださいますようお願いいたします。
※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。
※本書に乱丁、落丁があったときは、上記表のモデル名に応じて、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

	本製品は日本国内のみでの使用が認められています。海外でのご使用はお止めください。海外各国の規格に反するおそれや、海外で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
These machines are approved for use in Japan only. Do not use them overseas, because it may violate the regulations of that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using these machines overseas is at your own risk and will void your warranty.	

・お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
・本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。（印刷物は 2 年です）

2025 年 2 月発行

ブラザー工業株式会社
〒 467-8561
愛知県名古屋市長瑞穂区苗代町 15-1